

**レジや決済、会計等の
クラウドのシステム化
で効率化を実現しよう！**

目次

3.なぜ今「IT活用」？

4.レジ

5.キャッシュレス決済

6.会計

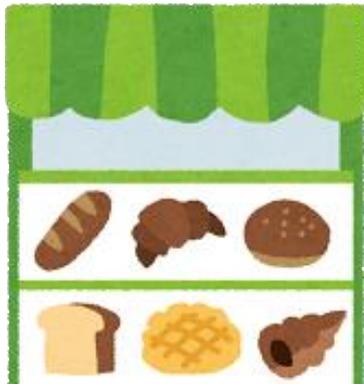
7.補助金の活用

8.まとめ

3 : なぜ今「IT活用」？

軽減税率導入でレジの混乱！？

こんな時にスムーズにレジ打ちできるでしょうか？



お客様



パン屋さんの店員



あのお客様、
持ち帰りって言ったから、
8%でレジを打ったのに、
お店の中で食べてしまっ
ているわ・・・

お客様

この1個のパンだ
け、ここで食べて、
残りは持ち帰りに
します。



パン屋さんのレジ



えーっと、
イートインは10%、
持ち帰りは8%で
レジを打たねば！

請求書や領収書の形式変更

軽減税率対象商品が区分されていること、
各税率ごとにまとめて税額が表記されることが必要です

記号・番号等を使用した場合の
区分記載請求書等の記載例

同一請求書内で、消費税率ごとに商品を区分して
区分記載請求書等を発行する場合の記載例

請求書

(株)〇〇御中 2020年11月30日

11月分 131,200円 (税込)

日付	品名	金額
11/1	小麦粉 ※	5,400円
11/1	キッチンペーパー	2,200円
11/2	牛肉 ※	10,800円
⋮	⋮	⋮
合計		131,200円
10%対象		88,000円
8%対象		43,200円

※は軽減税率対象商品

△△商事(株)

請求書

(株)〇〇御中 2020年11月30日

11月分 131,200円 (税込)

日付	品名	金額
11/1	小麦粉	5,400円
11/2	牛肉	10,800円
⋮	⋮	⋮
8%対象		43,200円
11/1	キッチンペーパー	2,200円
⋮		⋮
10%対象		88,000円
合計		131,200円

△△商事(株)

〇〇スーパー

TEL 03-〇〇〇-〇〇〇〇

領収書

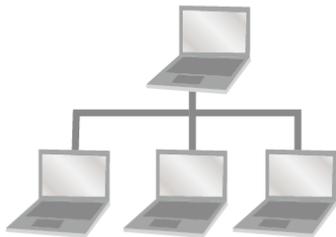
2020年4月1日

*ベーコン	¥270
*ネギ	¥108
*ヤマイモ	¥324
ワイン	¥825
10%対象	¥825
8%対象	¥702
合計	¥1,527

*は軽減税率(8%)対象商品

軽減税率導入によるIT活用への影響

- 受発注システムへの影響
受け渡すデータのフォーマット変更



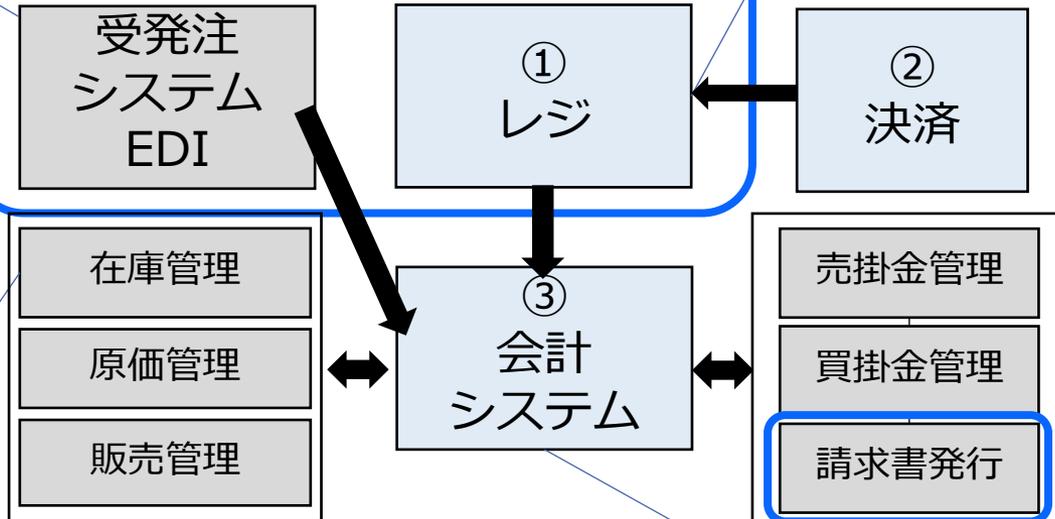
金額を管理する各システムでは、それぞれ複数税率を持つ必要がある



- レジに必要な機能

- ・商品ごとに価格、税率を登録する
- ・商品ごとに登録しない場合は、複数税率ボタンが必要
- ・領収書やレシート発行に複数税率を表示する

軽減税率に関する補助金適用範囲



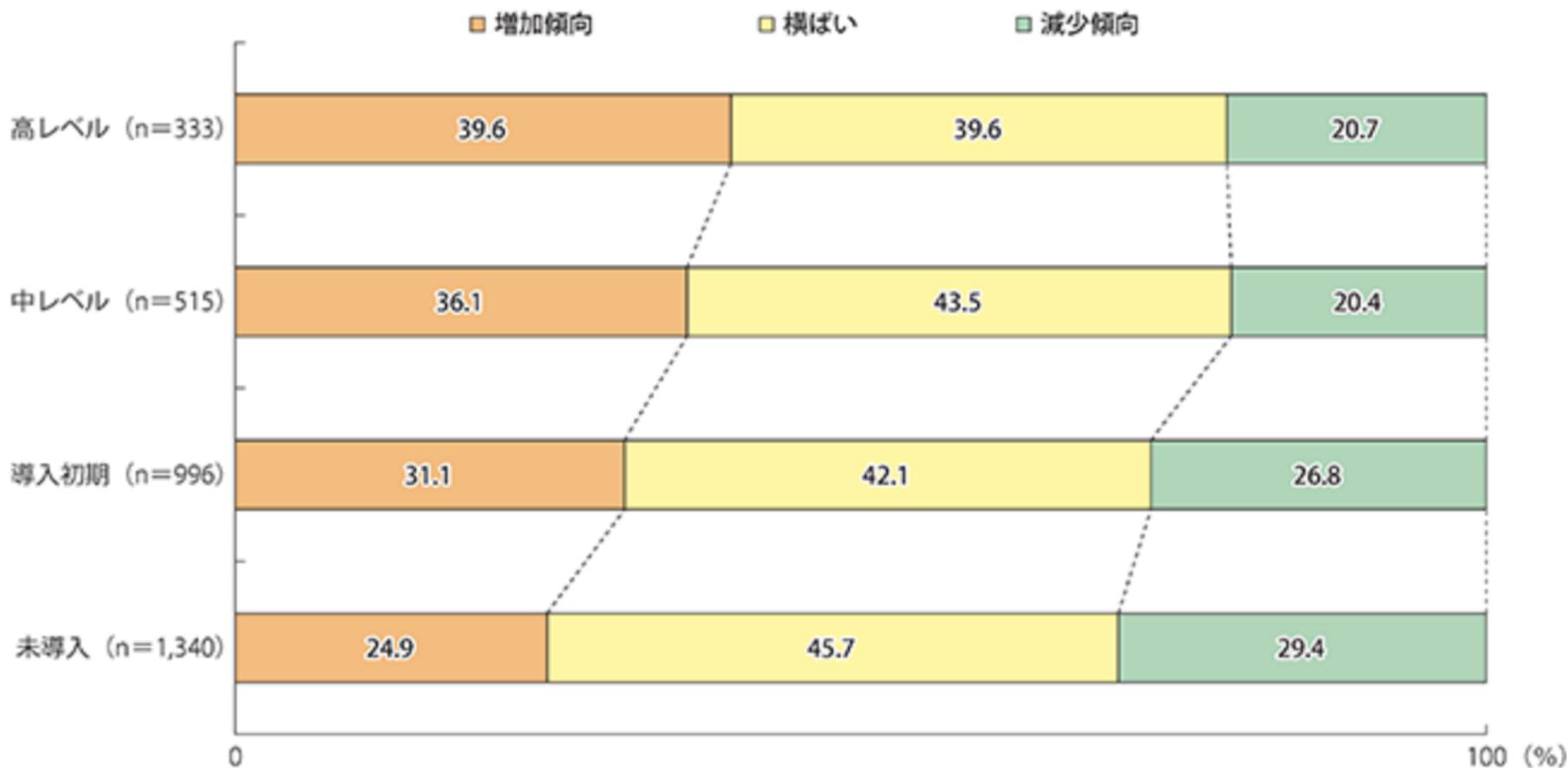
- 会計システムへの影響

- ・8%、10%複数税率への対応
- ・勘定科目の設定の変更
- ・各種帳票類の変更
- ・経過措置への対応 等



IT導入している方が売上が伸びる！？

第2-2-11図 直近3年間の売上高の傾向（間接業務のIT導入度別）



出典 小規模企業白書 2018年版

生産性向上とは

攻めのIT

付加価値
の向上

売上・利益のアップ

→Web販促

→業務効率化で空いた時間の活用

生産性
の向上

業務の
効率化

業務時間の短縮

→システム・サービス導入

守りのIT

4 : レジ

準備すべきこと

今使っているレジは複数税率に対応できる？

できない

- 新規レジ導入検討



できる

- 変更内容は？
 - マスタ有/無？
- 誰が？
- いつ？
- 費用は？
- 操作方法はどう変わる？
- 入れ替えの検討

レジの種類と機能

	メカレジ マスタなし	メカレジ マスタレジあり	モバイルPOSレジ	POSシステム
売上データ (ジャーナル)	紙	紙&電子	電子	電子
商品マスタ管理	×	○	○	○
売上集計	×	○	○	○
統計・分析	×	△	○	○
部門別管理	△ 4~8部門程度で 分けるのみ	○	○	○
バーコード連携	×	×	×	○
クラウド対応	×	△機種により	○	○



モバイルPOSレジの例

メリット

使い慣れた端末
持ち運び可能
クラウドデータにどこからでもアクセス
決済機能、会計システムとの連動が充実

デメリット

スピードがメカレジより遅い
タブレット操作への慣れが必要
複雑な商品登録が難しい
盗難の恐れ

商品名	Airレジ	スマレジ	ユビレジ
URL	https://airregi.jp/	https://smaregi.jp/	https://ubiregi.com/
価格	無料 (周辺機器は有料)	無料から (複数店舗管理では 4,000円/月~) (周辺機器別途)	無料から (ポイント、売上共有機能 など込 5,600円/月~) (周辺機器別途)
特徴	個別プランは無しで、 ソフトウェアは ずっと無料	飲食向け、アパレル向 けといった 業種別のプ ラン がある	独自にカスタマイズ して もらうことも可能

モバイルPOSレジで実現できること

ガチャレジだと...	モバイルPOSレジで解決！
レジ締めに30分以上かけたことがある	レジ締めを0～10分にできる！
レジの打ち間違いが原因でクレームを受けたことがある	打ち間違いをほぼ0にできる！
日常的に売り上げ管理できていない	売上データの自動集計や売れ筋分析ができる！
メニュー登録のために休日出勤したことがある	どこにいても操作できる！
POSレジの導入・利用料がもっと安かったらいいのに...	レジ機能が0円から！

※資料提供Airレジ

手書き伝票の場合

会計票(8%)持帰り

会計票(10%)店内

5月4日			5月4日
品名	数	金額	金額
メロンパン	2	400	400
抹茶蒸しパン	1	250	250
クロワッサン	1	250	250
			900
			72
小計		900	
消費税 10%		90	
合計		990	

領収書

△△商事 様 2020年4月1日

¥1,527-

但し、10%対象(ワイン代) ¥825-
8%対象(食品代) ¥702-
上記金額正に領収いたしました。

〇〇スーパー
東京都〇〇区〇〇1-2-3

それぞれの税率に固定した電卓を用意する手も！

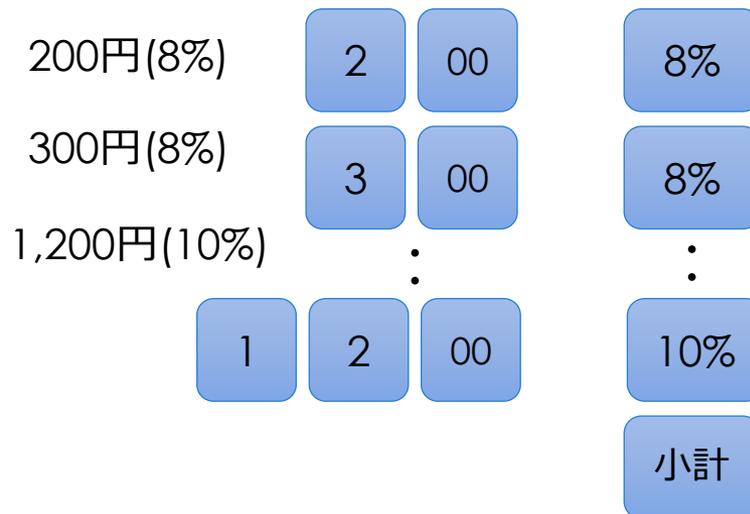
10%固定

8%固定

複数の税率をどのようなフォーマットで管理するか、事前に整理しておく必要があります。

商品マスタを事前に作らない場合

複数の税率ボタンができ、品目に応じて打ち分ける



店内飲食と持ち帰りが混在する場合、どのようにレジを打っていくか事前に整理しておく必要がある



10月までに練習が必要ね！



商品マスタを登録している場合

多品種のお店の場合

少品種のお店の場合 お客さまのセルフ販売の場合

別途税率ボタン
を設けるパターン

メロン	食パン	8%
アップル	フランス	
サンド	ゴマ	
クワ	パイ	

税率データはマ
スタに持たないパ
ターン



【商品マスタ設定】

商品名	価格
メロン	200
サンド	200
クワ	200
フランス	200

メリット

ボタンの数が少ない

デメリット

税率ごとのボタンを毎回
押すので回数が増える

イートイン

持ち帰り

メロン	食パン	メロン 8	食パン 8
アップル	フランス	アップル 8	フランス 8
サンド	ゴマ	サンド 8	ゴマ 8

同じ商品でも税率
毎にボタンを分ける
パターン

同じ商品でも商品ご
とに税率を設定する
パターン



ボタンを押す回数が少ない

ボタンの数が増える。

バーコードの場合

バーコード読み込み後に
税率ボタンを選択する場合



予めバーコード毎に
税率を設定している場合



【商品マスタ設定】

商品名	価格	持ち帰り
メロンパン	100	8%
蒸しパン	200	
メロンパン	100	10%
チョコパン	100	

イトイン

【商品マスタ設定】

商品名	価格	
ビール	300	10%
みりん	400	10%
みりん風味	300	8%
醤油	200	8%

持ち帰りか、イト
インで税率を選択

食品なのか、お酒な
のか、商品によって
税率が変わる

準備していくこと

データを確認できる体制を整備しておく

どの商品が何個売れたか把握していくために商品をマスタ化する

売価と原価を登録する

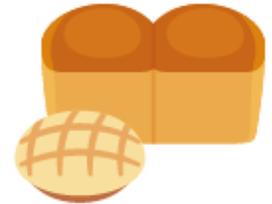
実際にレジ打ちをしてデータを蓄積する

売れている商品順、利益の出ている商品順に並べて確認する

消費税率引上げの際にどのように価格改定を行うか考える。

食事パン 食パン、サンドイッチ・・・
菓子パン アンパン、メロンパン・・・

商品名	単価	原価
食パン	210円	63円
メロンパン	120円	48円



商品名	カテゴリ	単価	個数	売上	構成比	粗利
食パン	食事パン	210	250	52,500	4.4%	36,750
フランスパン	食事パン	250	180	45,000	3.8%	31,500
サンドイッチ	食事パン	320	130	41,600	3.5%	29,120
粒アンパン	菓子パン	110	250	27,500	2.3%	16,500
ジャムパン	菓子パン	150	180	27,000	2.3%	18,900
メロンパン	菓子パン	180	120	21,600	1.8%	12,960

▶ 売れ筋は価格据え置きする？
利益率の低い商品は税率以上に値上げする？

経営管理の質向上にむけて

- 軽減税率の対応で、新しくレジやシステムを導入する事業者も増える
- しかし、数字が取れるだけでは意味がない
- 分析をして経営に活用していくことが求められる

- 例えば商品ごとのABC分析や原価管理の実現
- クラウド型のレジなどの仕組みを導入したケースは、リアルタイムに近いデータの分析が可能に

ABC分析	商品のマスタ管理が進めば、どの商品がどれだけ売れているかを把握することができます。そうすれば、早期に売れ筋・死に筋を把握して、品揃えの改善につなげることができます。
原価管理の強化	また、マスタに原価率を登録しておけば、同時に粗利率を把握することが出来ます。売り上げや個数だけではなく、利益ベースでABC分析を行っていくことも可能になります。

- 迅速な経営改善

5 : キャッシュレス決済

キャッシュレス決済とは？

様々な種類

クレジットカード

電子マネー

交通系IC など

アプリ決済

QRコード決済 など

プリペイドカード

iTunesカード、
QUOカード など

決済サービスの提供会社ごとに、どんな種類の、どのブランドのキャッシュレス決済が使えるのかが異なります。

来店されるお客様の属性に合わせて、どんな決済手段が必要か検討してみましょう。



QRコード決済の種類

① 「コード支払い」

- 決済時にユーザーがアプリにバーコードを表示し、POS端末で読み取る。
- 主に販売時点情報管理(POS)端末を導入済の店舗での決済方法
- 「コード支払い」に対応させるためにPOS端末改修が必要だが、認証・決済フローは従来のクレジットカードとほぼ同じ

② 「読み取り支払い」

- 決済時にユーザーが店舗固有のQRコードをアプリで読み取り、購入金額を入力することで決済を行う
- 店舗は専用の端末を用意する必要がなく通信回線も不要であるため導入コストがかからない。これまでモバイルペイメントに対応していなかった店舗でも導入しやすい
- 中国、インド、東南アジアで普及しているQRコード決済とほぼ同様
- 支払の確認は顧客のスマホ画面表示で

メリットと課題-事業者編

メリット

経済効果

- 売上単価向上
- 売上機会の増加（特に外国人）
- 決済スピードの向上

現金コスト削減

- 現金出納事務、現金管理の軽減
- 盗難リスクの低減

データ活用

- 売上管理、記録の簡易化
- 売上分析の実現

普及への課題

費用負担

- 加盟店手数料
- 端末導入費

事業者の負荷

- 端末スペースの確保
- オペレーションの手間
- 店員教育の手間

データ活用

- 商品情報無し（金額のみ）
- データ分析力が無い

安全性

- 情報漏洩リスク

メリットと課題-消費者編

メリット

利便性

- 現金決済の煩わしさ解消
- 決済スピードの向上
- 手ぶら感（スマホ決済等）
- 場所・時間の自由さ（EC）

お得感

- ポイント・割引・キャンペーン

安全性

- 現金の紛失・盗難リスク軽減

データ活用

- 消費管理可能

普及への課題

不安感

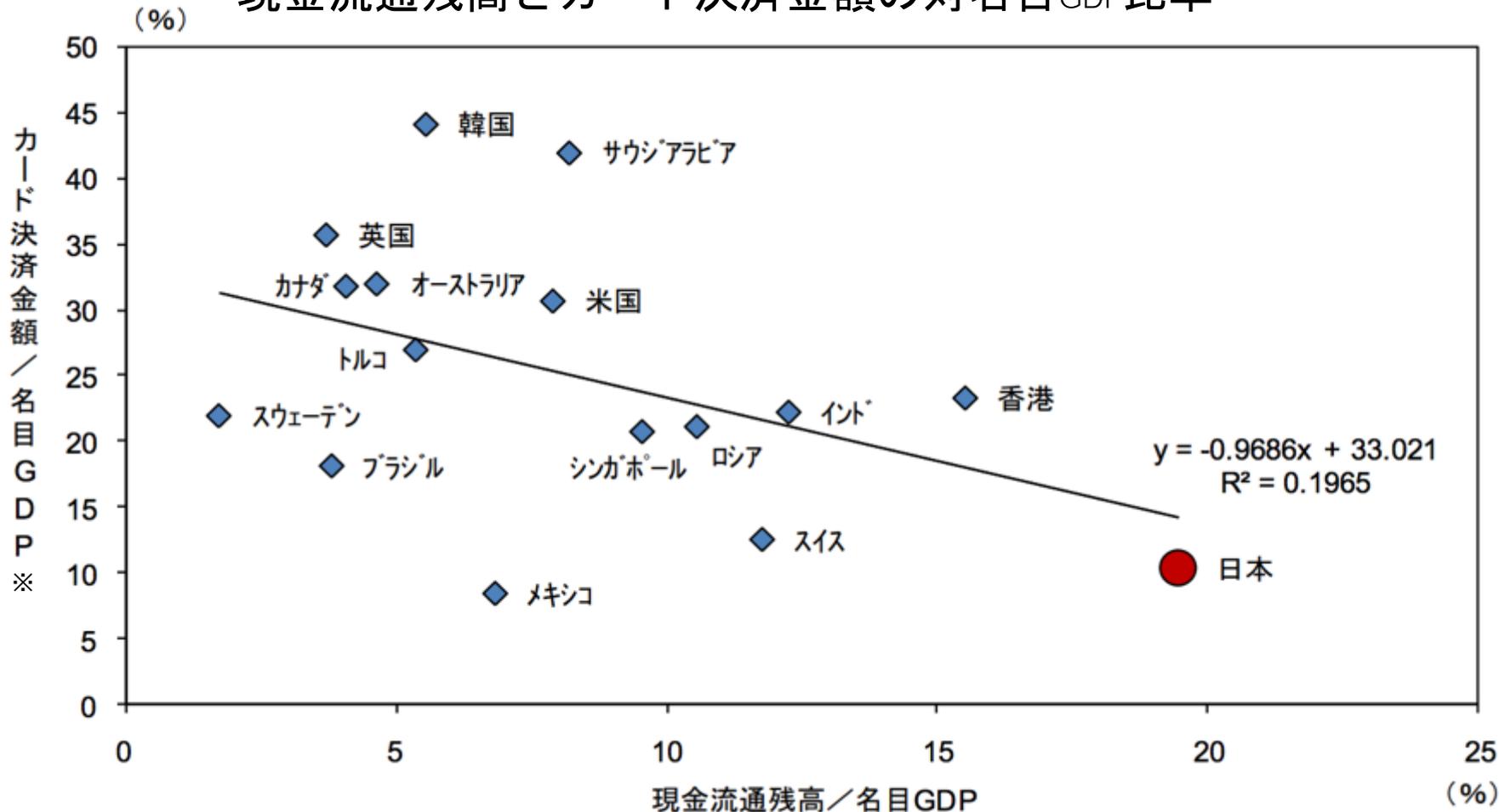
- 情報漏洩
- カードの紛失・盗難
- 使いすぎ
- 漠然とした不安感

不便さ

- 時間がかかる
- 使えない場所・シーンがある
- チャージの手間

日本のキャッシュレス化は遅れている

現金流通残高とカード決済金額の対名目GDP比率



(出典)

BIS 決済統計からみた日本のリテール・大口資金決済システムの特徴

日本銀行 決済機構局 2017年2月

※カード決済金額は、クレジットカード、デビットカード、電子マネーによる決済金額の合計。

キャッシュレス決済導入で売上は上がるのか？

売上の寄与度は？

導入の視点

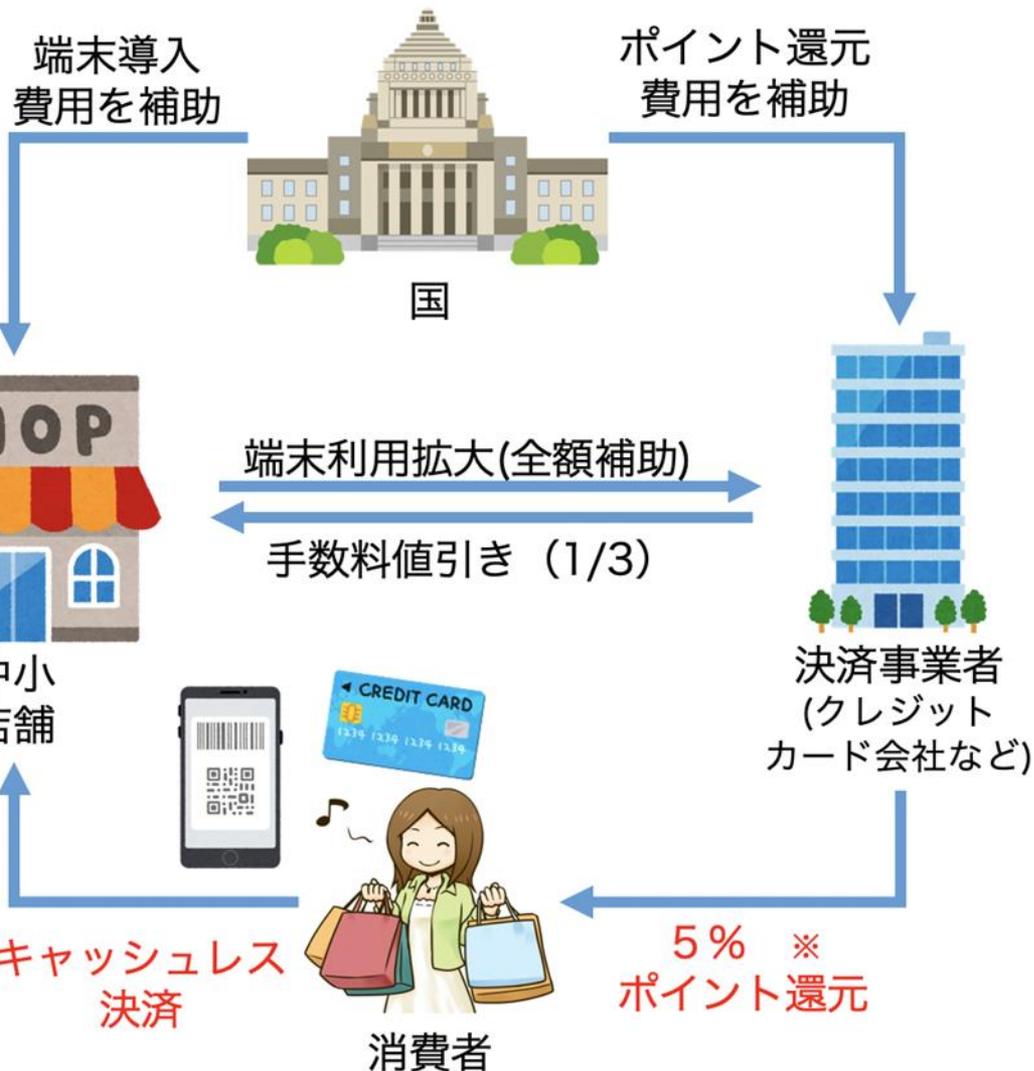
	クレジット カード	ICカード 電子マネー	QRコード 決済
ユーザ視点			
• 操作感(自分が決済するまで)	×	○	▲
• 待ち時間(お店の処理時間)	▲	○	▲
• ポイントなどのお得感	○	▲	○
• 支払い金額	高	低	低～中
お店視点			
• 操作感			
• 従業員教育	×	○	▲
• お客様のおまたせ感	▲	×	○
• 初期費用	▲	▲	○
• 決済手数料	▲	▲	○
• 支払いサイト		提供会社によって異なる	
• その後の販促	×	×	○

販促の活用はチャンス

キャッシュレス・消費者還元事業

予算成立時予定

導入時には
最新のニュースを
ご確認ください



※ポイント還元率(政府案)

- 5%還元** 中小小売、飲食、宿泊など
- 2%還元** コンビニ、外食、ガソリンスタンドなど大手系列のチェーン店
- 還元無し** 百貨店などの大企業、病院、住宅などの一部の除外業種

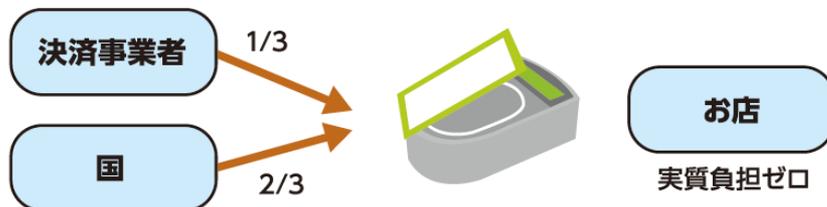
キャッシュレス・消費者還元事業

事業者のメリット

メリット

1

キャッシュレス決済対応端末が費用負担無しで導入可能!



メリット

2

決済手数料3.25%以下、さらに期間中1/3の補助あり!



事業期間内(2019年10月~2020年6月予定)の決済手数料は3.25%以下となります。さらにその1/3を国が補助しますので、実質2.1%以下の手数料となります。

メリット

3

消費者にポイント還元で集客力UP!

中小・小規模事業者において購入した消費者に、その購入金額の5%(フランチャイズチェーンに属する場合は2%)をポイントとして還元します。



メリット

4

レジ締め、現金取り扱いコストを省いて業務効率化!

売上と現金を合わせる手間などが減り、業務効率向上につながります。

消費者のメリット

ポイント還元

事業の目的

- 消費増税後の需要平準化
- 中小・小規模事業者への消費喚起
- キャッシュレス決済推進

参考：キャッシュレス消費者還元事業

キャッシュレス・消費者還元事業

平成31年度予算案額 **2,798億円（新規）**

商務・サービスグループ
消費・流通政策課
キャッシュレス推進室
03-3501-1708

事業の内容

事業目的・概要

- 平成31年10月1日の消費税率引上げに伴い、需要平準化対策として、キャッシュレス対応による生産性向上や消費者の利便性向上の観点も含め、消費税率引上げ後の一定期間に限り、中小・小規模事業者によるキャッシュレス手段を使ったポイント還元・割引を支援します。
- 本支援を実施することで中小・小規模事業者における消費喚起を後押しするとともに、事業者・消費者双方におけるキャッシュレス化を推進します。

成果目標

- 本事業の効果も含めて、2025年までに民間最終消費支出に占めるキャッシュレス決済比率40%を実現します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 消費者への還元

- 平成31年10月1日の消費税率引上げ後9か月間について、消費者がキャッシュレス決済手段を用いて中小・小規模の小売店・サービス業者・飲食店等で支払いを行った場合、個別店舗については5%、フランチャイズチェーン加盟店等については2%を消費者に還元します。

①社会通念上不適切と考えられる者、②換金性の高い取引、③別途の需要平準化対策が講じられる取引、④一部の消費税非課税取引がその取引の太宗を占めると考えられる者などを除き、幅広く中小・小規模事業者を対象とします。

- なお、決済事業者は、当該中小・小規模事業者に課す加盟店手数料を3.25%以下にしておく必要があります。
- 補助にあたっては、決済事業者が中小・小規模事業者に提供するキャッシュレス決済のプランを提示し、その中から、中小・小規模事業者が自らに望ましいプランを選択します。

(2) 決済端末等の導入補助

- (1) の枠組みに沿って中小・小規模事業者がキャッシュレス決済を導入する際に、必要な端末等導入費用の1/3を決済事業者が負担することを前提に、残りの2/3を国が補助します。

(3) 決済手数料の補助

- (1) の枠組みに沿って中小・小規模事業者がキャッシュレス決済を行う際に決済事業者に支払う加盟店手数料（3.25%以下）の1/3を、期間中補助します。

(4) キャッシュレス決済の周知・普及

- キャッシュレス決済は、中小・小規模事業者にとって、レジ締めの手間やコストが省けるなど生産性を高めることができ、消費者にとっても、ATMから現金を引き出す手間が省けるなどのメリットがあります。
- こうしたキャッシュレス化のメリットや本事業の内容を分かりやすく周知・普及します。

参考：決済サービスの例

	Airペイ	楽天スマートペイ	Square
基本費用	月額固定費無料 決済手数料 3.24～3.74%	月額固定費無料 決済手数料 3.24～3.74%	月額固定費無料 決済手数料 3.25～3.95%
導入に必要な物	専用カードリーダー プリンター (iPhone)	対応カードリーダー プリンター (スマホ・iPhone)	小型カードリーダー (4,980円) (スマホ・iPhone)
特徴	Airシリーズとの連携 の良さ 様々な決済手段に 対応できること	楽天の各種サービスと連 携可能 楽天銀行なら毎日入金 でも振込手数料無料	
提供元	リクルート	楽天	スクエア

6 : 会計

変更日をまたぐ帳票をどうするか？

- 請求の締め日によっては、2019年10月の請求書では税率が混在する可能性があります
 - 複数税率の請求に対応したシステム改修
 - 請求書を8%と10%の税率ごとに複数に分ける
 - イレギュラー対応として、締め日を変更して請求



毎月20日締め、月末請求書送付しているけれど、今月は税率が混在する…どうしたら？

予め対応を決めておこう！

- 締め日を月末に変更する？
- 税率が混在した請求書を送る？
- 請求書を税率毎に分ける？

9/21-10/20分合算請求書

〇〇商事御中 2019/10/30△△

日付	項目	単価	数量	金額	税率
9/25	バター	120	10	1,200	8%
9/27	小麦粉	150	10	1,500	8%
9月小計				2,700	
9月消費税(8%)				216	
10/4	ケース	120	20	2,400	10%
10/7	小麦粉	※150	20	3,000	8%
10月(8%)小計				3,000	
10月(8%)消費税				240	
10月(10%)小計				2,400	
10月(10%)消費税				240	



日付	項目	単価	数量	金額	税率
9/25	バター	120	10	1,200	8%
9/27	小麦粉	150	10	1,500	8%
8%合計		2,700	8%消費税	216	

日付	項目	単価	数量	金額	税率
10/4	ケース	120	20	2,400	10%
10/7	小麦粉	※150	20	3,000	8%
8%合計		3,000	8%消費税	240	
		400	10%消費税	240	

請求書のシステム対応できるかな？

軽減税率の会計システムの対応

勘定科目 <small>必須</small>	税区分 <small>必須</small>	金額 <small>必須</small>
会議費	課対仕入8%	3,000
勘定科目 <small>必須</small>	税区分 <small>必須</small>	金額 <small>必須</small>
支払利息	対象外	30,000
勘定科目 <small>必須</small>	税区分 <small>必須</small>	金額 <small>必須</small>
給与	不課税	300,000

通常は、勘定科目によって
税区分は決まっている

同じ勘定科目、例えば「福利厚生」
であっても
税区分の判断が必要になることも

福利厚生で
お弁当を購入



福利厚生で
出産祝いの
花束を渡した



勘定科目 <small>必須</small>	税区分 <small>必須</small>	金額 <small>必須</small>	
福利厚生費	課対仕入8%	3,240	240円消費税
勘定科目 <small>必須</small>	税区分 <small>必須</small>	金額 <small>必須</small>	
福利厚生費	課対仕入 10%	3,240	295円消費税

増加する処理を効率化する

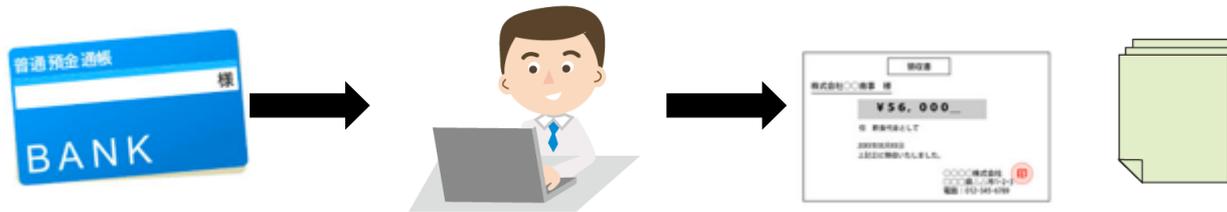
クラウド会計活用

- 金融機関と連動した自動仕訳
- スマホでの経費処理
- 見積書・請求書等の発送
- 会計情報分析
- どこからでもアクセス・操作可能

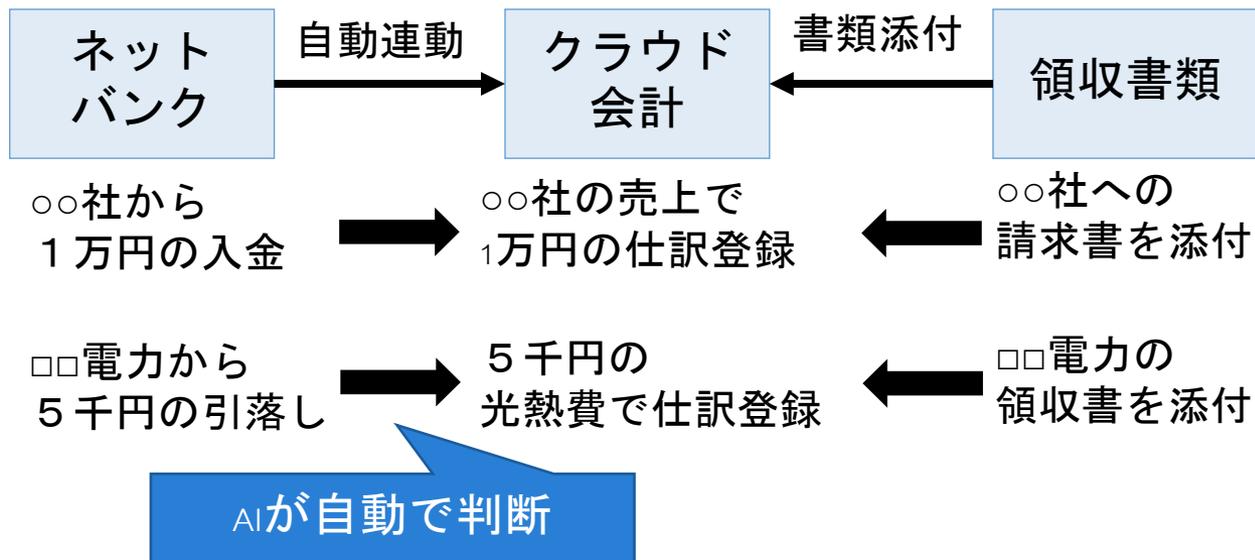
金融機関連動の自動仕訳

従来

通帳記載して、パソコンで仕訳登録、そして証憑ファイリング



今後



口座との連動で効率化

金融機関の口座と会計士システムを連動すると、経理業務は劇的に効率化できる

自動連携では自動で入る

収入 支出 決済? 未決済 完了 期日? 2018-08-31

発生日 必須? 2018-08-23 勘定科目 必須? 売上高 金額 必須? 1,000,000 円

取引先? 商工会議所 x 目・部門・メモタグ? 備考 講師代

自動連携では推測されるが間違えることも

収入を登録 詳細登録 ?

自動的に
売掛金と判断される

発生日	借方			貸方		
	勘定科目	金額	税区分	勘定科目	金額	税区分
2018-08-23	売掛金	1,000,000	対象外	売上高	1,000,000	課税売上8%

スマホでの活用も可能

- 日々の仕事の中で、レシートや領収書の写真を撮ることで、迅速に会計システムへの登録ができる
- スマホで確定申告まで可能

アップロード日 2018/12/08
アップロードした人
メモ
ファイルをダウンロード

このファイルは1件の取引に添付されています。他の取引にもこのファイルを添付したい場合は、以下のどちらかを選んでください。
取引を登録 既存の取引に添付

このファイルが添付されている取引 **支出**

発生日	2018/12/06
勘定科目	旅費交通費
金額	820
取引先	

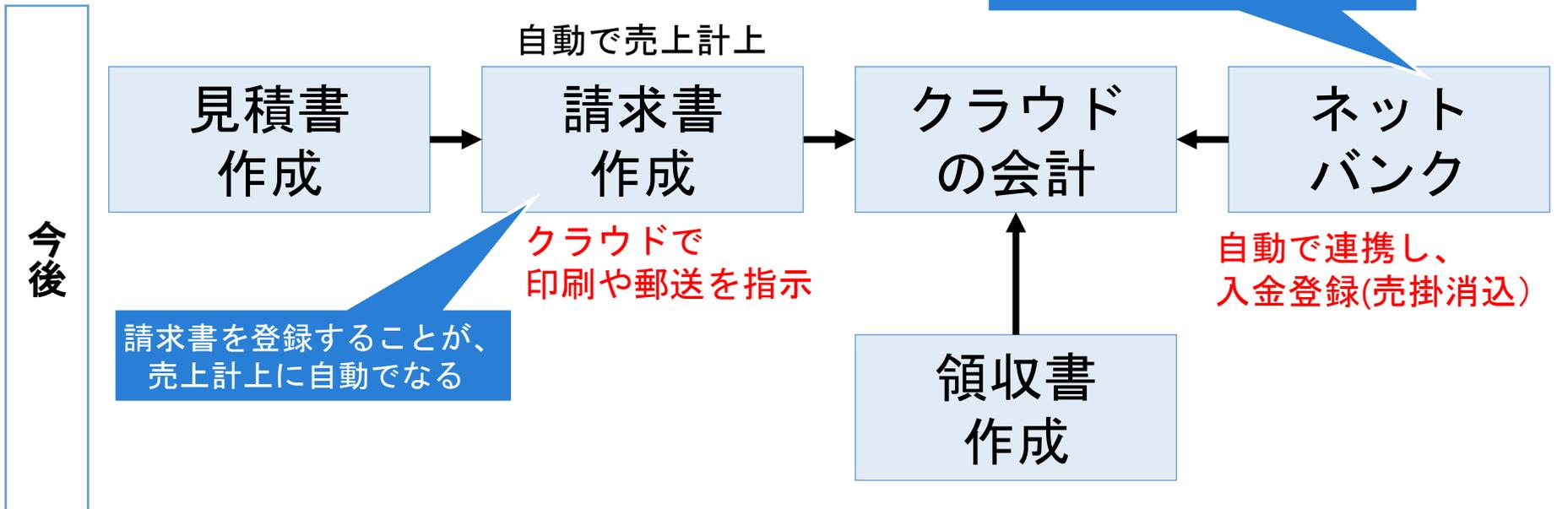
取引の確認・編集

登録日時 2018/12/08 17:09
登録者 info@ngy.biz

領収書 No.6334
日付 '18年12月06日
車番 14034 000
基本運賃 ¥820円
合計 ¥820円
上記の通り領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。
24時間予約受付
いい車・いい乗務員・いい配車
冠婚葬祭・旅行・空港など、お気軽にご利用下さい。

日付や金額が自動で認識される他、勘定科目も推測される

見積書・請求書の発送までやってくれる



リアルタイムの分析が可能

レポート

収益レポート

費用レポート

損益レポート

売掛レポート

買掛レポート

現預金レポート

資金繰りレポート

集計表

日次残高推移

月次推移

試算表

総勘定元帳

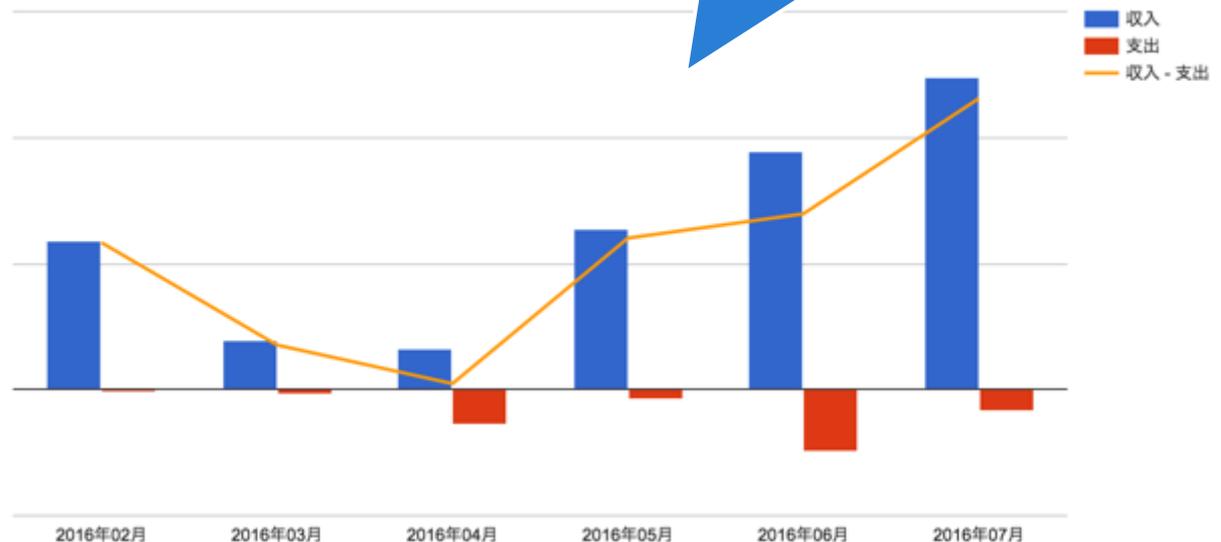
仕訳帳

その他のレポート

税理士から数か月に一度、試算表をもらってデータを見るのではなく、月末時点で自社で把握してより早く対策していくことが重要

自動でグラフも作成

収支の推移



クラウド経理(会計)システムの良い点

- 金融機関のネットバンクとの連携が柔軟
- スマホからでも利用できる
- どの端末からでも利用できる
- 税理士ともデータ共有できる
- (入力していれば) リアルタイムで会計データが見れる

- 向いている事業者・社長
 - 仕訳がよくわからない人
 - 出歩くことが多い人
 - 自宅でも会社でも仕事する人
 - スマホ使う人
 - ネットバンクを利用している人
 - 毎月請求書発行がある人

参考：クラウド会計サービスの例

	MFクラウド会計	free
基本費用 (月額)	2,900円（個人事業 5人まで） 3,900円（法人 5人まで）	1,980円（個人事業 1人まで） 2,380円（法人 3人まで）
特徴	MFクラウドシリーズの複数のツールを組み合わせることで、連携した会計システム構築可能 給与・マイナンバー管理まで	会計知識が少なくても簡単 給与計算は、人事労務Freeeが別途必要
規模	規模が大きくなってきた会社に 経理担当者がいる場合 システム機能が別れていて担当者が 複数の場合に向いている	社長自ら経理処理をしているス タートアップ企業に システム機能が会計は一体化して いて、少人数に向いている

参考：クラウドサービスとは？

メリット

【どこからでもデータが見られる】

自宅にいても、会社にも、出張先からでも、データを閲覧して、編集可能

【複数人でデータを共有できる】

クラウド上にあるデータは、自分ひとりでなく、社内外問わず、共有できる

【バックアップできる】

パソコン内にしかデータがないと壊れたら時にデータごと無くなる恐れがあるが、クラウドは原則として提供業者側でバックアップをとっているためトラブルに強い

【安価なサービスが増えている】

最初は無料で試用できるものが多く気軽に試せる

デメリット

【ネットワークが必要】

ネットに繋がっていないと使えない場合が多い

【情報流出の危険性】

インターネットにデータを置くので流出するリスクはあるが、自社保管に比較すると、ITの専門業者のサービスで管理している方がリスクは低い。IDやパスワードは厳重に管理が必要

【データ紛失の可能性】

クラウド提供業者のトラブルでデータが無くなるリスクはあるが、可能性は低い

参考：クラウドサービスは伸びている

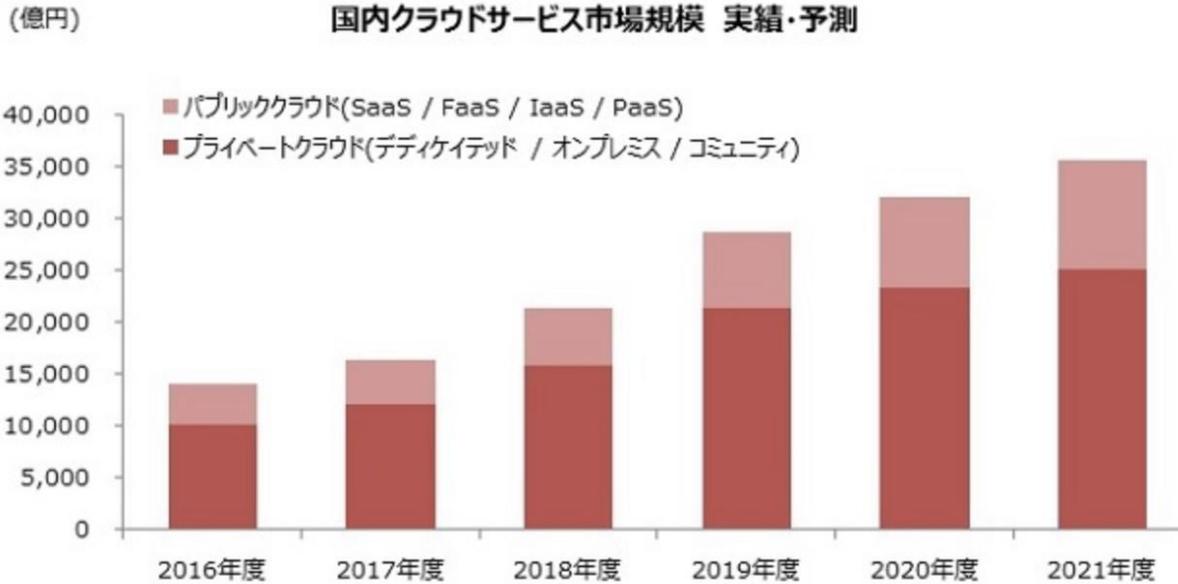
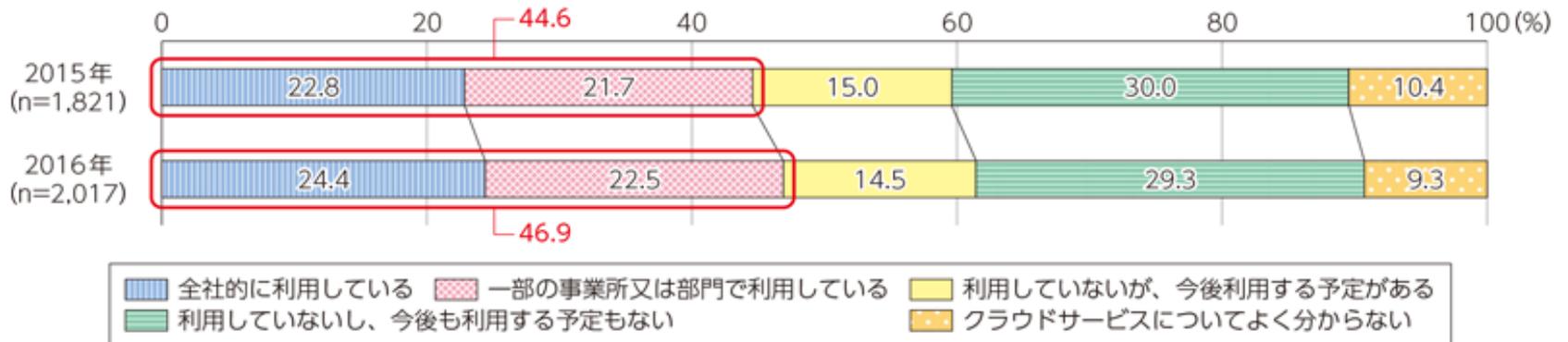


図1：国内クラウド市場規模の推移（出典：MM総研の資料）

図表6-2-1-19

クラウドサービスの利用状況



7 : 補助金の活用

レジ

A型 複数税率対応レジの導入支援

概要：複数税率に対応するため、レジの新規導入や既存レジの改修を行う
中小企業者等を支援

補助対象：複数税率に対応したレジ(タブレット等を利用したレジ、レシートプリンタ・
クレジットカード決済端末・電子マネーリーダー等も含む)

※具体的な対象機種等は、軽減税率対策補助金事務局ホームページで公表

補助率：3/4以内(3万円未満もレジを1台のみ購入する場合は4/5以内)

補助上限額：レジ1台あたり20万円(商品マスタの設定が必要な場合は40万円)
複数台申請する場合は1事業者あたり200万円

申請方法：・レジ等導入後の申請(事後申請)となります。一部販売店等による代理申請も可能です。



発注システム

B型 発注システムの改修等支援

概要：複数税率に対応するため、受発注システムの改修・入替を行う
中小企業者等を支援

補助対象：複数税率に対応するために必要となる電子的受発注システムの
改修・入替

補助率：3/4以内(補助対象範囲外の機能を含むパッケージ製品等では1/2)

補助上限額：小売事業者等の発注システムの場合 1,000万円
卸売事業者等の受注システムの場合 150万円
発注システム・受注システム両方の場合 1,000万円

申請方法：・軽減税率対策補助金事務局が指定したシステムベンダー等が「代理申請」
を行います(システムベンダー等が行うシステム改修・入替の場合は事前に
申請が必要です)。
・ただし、事務局に登録されたパッケージ製品・サービスを事業者自ら導入
する場合は、導入後の申請(事後申請)となります。

請求書等発行システム

C型 区分記載請求書等への対応支援

概要：「区分記載請求書等保存方式」に対応するために、事業者間取引における請求書等の作成に係るシステムの開発・改修やパッケージ製品の導入支援

補助対象：システム開発・改修費用、パッケージ製品導入費用、対応機器導入費用等

補助率：3/4（他の機能と一体的なパッケージ製品等は初期費用の1/2）

限度額：一事業者あたり150万円

※開始時期や申請方法等については最新の情報をご確認ください

キャッシュレス

決済端末導入・決済手数料

【キャッシュレス決済端末導入】

補助対象：中小・小規模事業者がキャッシュレス決済を導入する際に、必要な**端末等導入費用**の1/3を決済事業者が負担することを前提に、残りの2/3を国が補助します。

補助率：2/3（国） + 1/3（決済事業者）

【決済手数料】

補助対象：中小・小規模事業者がキャッシュレス決済を行う際に決済事業者
に支払う加盟店手数料（3.25%以下）の1/3を、期間中補助します。
（2019年10月～2020年6月 予定）

補助率：1/3

※開始時期や申請方法等については最新の情報をご確認ください

クラウド会計

IT導入補助金（平成30年度補正）

概要 : IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者等が自社の課題やニーズに合ったITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する経費の一部を補助することで、業務効率化・売上アップをサポートする

補助対象 : ソフトウェア・クラウド利用費・専門家経費等

補助率 : 1/2

限度額 : 上限450万円 下限40万円

申請方法 : 「交付申請」「事業実績報告」「事業実施効果報告」は、中小企業・小規模事業者等が作成（入力）した内容を元に、ITベンダー・サービス事業者より代理申請する
ITベンダー・サービス事業者により作成された申請・報告情報は、中小企業・小規模事業者等の確認・承認手続きを経て、事務局への提出で完了

8 : まとめ

軽減税率導入により仕事が増える

原価管理

発注

仕入

販売

原価計算を行うために商品の税率を確認

発注書に記載する税率の確認

- 各品目の税率を確認
- 税率がわからない時は仕入先へ確認
- 仕入先ごとに、納品書に基づき8%と10%にわけて仕入額を記帳

- レジの軽減税率への対応
- 商品毎に価格、税率の登録



原材料	税率
タマゴ	8%
薄力粉	8%
ラム酒	10%
カップ	10%

- 値札・棚札に適用税率を記載
- 領収書に軽減税率対象品目である旨の記載し、税率毎に合計した対価の額を記載
- 顧客からの適用税率のお問合せに答えられるように従業員を教育する



すべての業種の多くの事務処理やシステムに影響する

- 割引やスタンプカードの値引きの対応
- 返品の場合税率を確認しながら返金
- 発行済み了承書を回収し、新たな領収書を発行



- 会計システムの軽減税率への対応
- 売上・仕入毎に区分し、税率毎に割り戻し計算を行う

仕入先ごとに1ヶ月間の納品書と請求の各品目の税率、請求金額に誤りが無いか確認

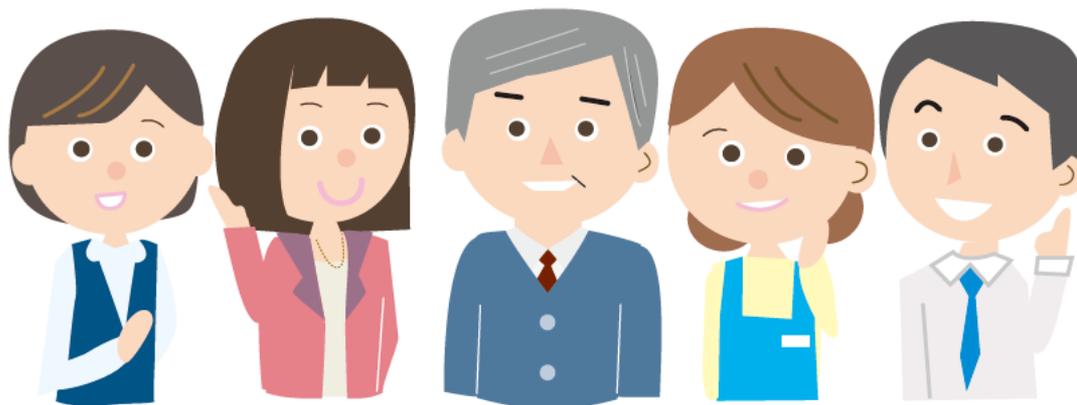
日付	品目	区分	単価	数量	本体価格
4/15	フランスパン	菓	250	50	12,500
4/16	クロワッサン	菓	150	100	15,000
4/17	菓子類		1,500	2	3,000
10%対象合計					27,500
10%消費税					2,200
8%対象合計					3,000
8%消費税					300



記帳

支払

早め早めの情報収集と事前準備で
スムーズな移行を！



サポートが必要なときは
商工会議所にご相談を！